



平成 24 年 2 月 6 日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役 松本 守祥
(コード番号 8518 東証一部)
問 い 合 せ 先 常務取締役 下村 哲朗
T E L 03 (3259) 8518

組織変更及び人事異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、組織変更及び人事につき決定致しましたので、お知らせします。

記

1. 組織変更

(1) 目的

- ・ 当社は、既存の投資先企業の業績への貢献による投資資産の価値の最大化、及び、よりグローバルに投資活動を展開し、将来の収益源となる良質な新規投資資産の積み上げに注力することを中期的施策としている。
- ・ 各部門のミッションをより明確にし、より効率的な組織運営を行うことで当該施策を達成するため、組織体制を変更する。

(2) 内容

①「本部」制から「部」制への変更

オペレーション体制を最適化するため、組織の単位を「本部」から「部」に変更し、階層を減らしてより効率的な組織運営体制とする。

②投資統括部のミッションを変更

組織を将来の収益源となる新規投資に関する業務を中心に行う部門と、既存の投資先企業に対するモニタリングに注力する部門とに区分し、従前の投資統括本部(新体制においては投資統括部)を既存投資資産のモニタリング・管理部門として改組する。

③中国事業部のフロント部門化

従来、中国事業部は、RM推進本部とともにミドルオフィスとして事業会社を中心にニーズや情報を収集する役割を担ってきたが、今般フロント部門として改組し、日本と中国のクロスボーダーな投資活動を中国現地の投資担当者と一つのディールチームとなって行う。また、中国関連の総合的なリレーションシップ・マネジメント(RM)活動についても引き続き行う。

④東南アジア事業部の設置

東南アジアに関する日本側の窓口として、東南アジア事業部を設置する。東南アジア向け新設ファンドの運営に当たるほか、新規の投資資産や運用資産の積み上げに貢献するとともに、東南アジア全般に係る総合的な RM 活動も担う。

⑤RM 推進本部の廃止

従前のRM推進本部の活動については一定の成果を見て発展的に解消し、今後の RM 活動は、中国関連については中国事業部、東南アジア関連については東南アジア事業部、その他のRMは各部門に引き継ぐ。

(新組織図については、添付(参考資料)新組織図 参照)

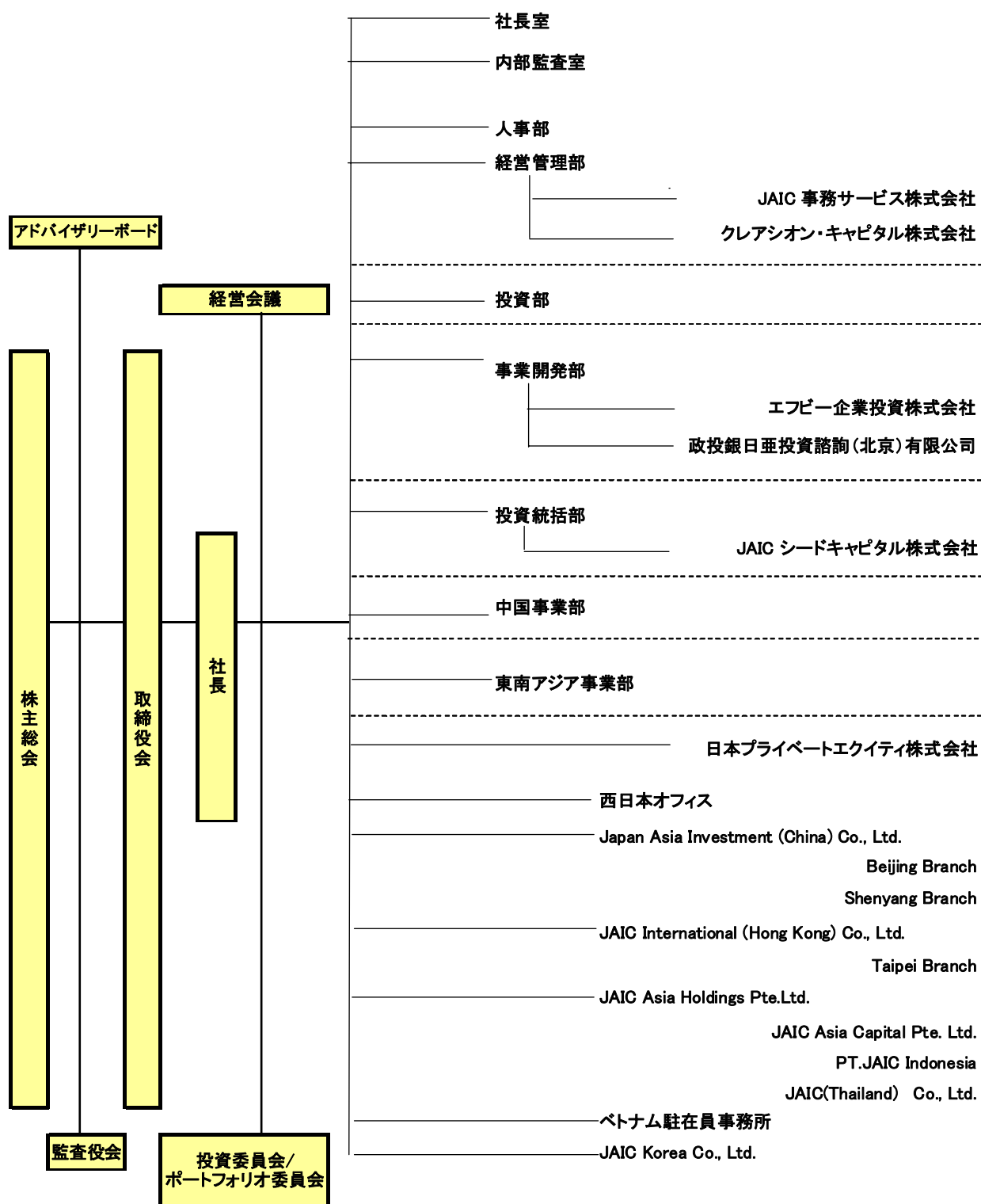
2. 人事異動(役員の担当業務の変更)

新担当職務	役職・氏名	旧担当職務
経営全般 及び 投資部、事業開発部、中国事業部、 東南アジア事業部 管掌	代表取締役 松本 守祥	経営全般
経営管理部、人事部 管掌	常務取締役 下村 哲朗	経営管理本部長
投資統括部 管掌 兼 Japan Asia Investment (China) Co., Ltd. 董事長	取締役 細窪 政	中国総支配人(北京駐在) 兼 Japan Asia Investment (China) Co., Ltd. 董事長
投資統括部 副管掌 兼 日本プライベートエクイティ 株式会社 代表取締役社長	取締役 法田 真一	投資統括本部長 兼 日本プライベートエクイティ株式会社 代表取締役社長

以上

組織図

(2012年2月6日付)



(注) 上記組織図には、ファンドの管理会社は含めておりません。